



新潟青陵幼稚園だより

令和4年度
7月号
6月24日

教育実習生の見た青陵幼稚園の特色

園長 太田 伸男

5月16日（月）から6月3日（金）まで、1週間ずつ3回に分けて新潟青陵短期大学幼児教育学科1年生の観察実習がありました。学生は、毎日観察したことを実習日誌に書いて担任に提出しました。私も、全員の分を読ませてもらいました。「実習の反省と今後の課題」の中に、当園の特色について記述してくれた学生が何人もいました。深く考察してありましたので、いくつか紹介させていただきます。

「褒めず、認める保育」

青陵幼稚園では、いけないことをした子どもに対してすぐに怒るのではなく、何も言わずその子どもの手を握ったり、背中をさすったり、目線だけで伝えようとしていた。

また、子どもが「これできたの。」と作ったものを見せると、「できたね。」と笑顔で声掛けをしていた。このような「褒めず、認める保育」をすることによって、保育者の気持ちを子どもにぶつけるのではなく、子どもの気持ちを受け止め、尊重してあげることが大切なんだと思った。



「子どもに介入しすぎない」



トラブルが起きても、まずは様子を見る。困っている子がいたときは、最初からすべてやってあげるのではなく、「一緒にやろっか！」などと声を掛ける。「片付けする。」というのではなく、片付けの歌を先生が歌うことで子どもたちに伝える。

私が子どもに介入しすぎないという点で印象に残っている場面は、さようならの前の帰りの会での先生の対応である。先生が子どもたちに「丸くなる〜。」と声を掛け、短時間でできる遊びを始める。何人かの子どもたちが丸くならず端に座っていた。

…少し時間が経つと、端に座っていた子どもたちが立ち上がった。すると先生が子どもたちの方に顔を向け、名前を呼んだ。子どもたちは走って丸くなる所に行き、遊びに参加し始めた。私はこの場面を見て、子どもに介入しすぎないというのは、子どもたちに強制するのではなく、促すということなのだと考えた。



この他、「環境構成のすばらしさ」や「個に応じた担任の支援」なども書かれていました。実習生は、幼稚園を客観的に評価してくれました。これまでの保育や園経営を振り返る機会となり、教育実習受け入れのメリットだと感じました。

新潟青陵幼稚園は、「子どもが主役」の幼稚園です。これからも、実習生が認めた上記の特色を生かしながら、子どもたちの自主性を大切に保育を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

7月の予定 給食：○全園児 ★星の子

| 日 | 曜 | 給食 | 降園時間 | 行 事 |
|----|---|----|-------|----------------------------------|
| 1 | 金 | ○ | 14:30 | |
| 2 | 土 | / | / | |
| 3 | 日 | / | / | |
| 4 | 月 | ○ | 14:30 | 父母の会お話し会 |
| 5 | 火 | ○ | 14:30 | |
| 6 | 水 | ★ | 11:30 | 7月誕生会 7月生まれさんのおうちの方も一緒にお祝いしましょう。 |
| 7 | 木 | ○ | 14:30 | |
| 8 | 金 | ○ | 14:30 | |
| 9 | 土 | / | / | |
| 10 | 日 | / | / | |
| 11 | 月 | ○ | 14:30 | |
| 12 | 火 | ○ | 14:30 | |
| 13 | 水 | ★ | 11:30 | 8月誕生会 8月生まれさんのおうちの方も一緒にお祝いしましょう。 |
| 14 | 木 | ○ | 14:30 | |
| 15 | 金 | ○ | 14:30 | |
| 16 | 土 | / | / | |
| 17 | 日 | / | / | |
| 18 | 月 | / | / | 海の日 |
| 19 | 火 | ○ | 14:30 | |
| 20 | 水 | ○ | 14:30 | |
| 21 | 木 | ○ | 14:30 | |
| 22 | 金 | ○ | 14:30 | 給食最終日 |
| 23 | 土 | / | / | |
| 24 | 日 | / | / | |
| 25 | 月 | ★ | 11:30 | 終業式 |
| 26 | 火 | ★ | / | 青ばら夏のお楽しみ会 |
| 27 | 水 | ★ | / | |
| 28 | 木 | ★ | / | |
| 29 | 金 | ★ | / | |
| 30 | 土 | / | / | 同窓会 |
| 31 | 日 | / | / | |